【３】年【社会】科　　年間指導・評価計画　　教科担当【東川　紗也】　　総授業時数【35／105】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準＜おおむね満足できる：観点B＞（評価資料） 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4 5 6 7 9	第３部 経済 第１章 市場経済 ・私たちの生活と経済 ・消費者と経済 ・企業と経済 ・これからの日本経済 ［B（１）ア（ア）（イ）（ウ）（エ）］ ［B（１）イ（ア）（イ）］	18	生活の事例から経済活動の意義、市場経済の基礎知識、現代の生産や金融などの仕組みや働き、勤労の権利と義務、労働環境の変化について理解している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	労働者や企業の経済活動における役割と責任、労働環境の改善などについて多面的・多角的に考察し、表現している。 （プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	経済の世界的な混乱と社会問題の発生などについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）
10 11 12	第２章 財政 ［B（２）ア（ア）（イ）］ ［B（２）イ（ア）（イ）］	8	国内における社会資本の整備、公害の対策など環境の保全、社会保障の充実と安定化、消費者の保護についてその意義を理解できる。また、財政及び租税の意義、納税について理解している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	対立と合意、効率と公正、分業と交換、希少性などに着目して、市場の働きに委ねることが難しい諸問題に関して、国や地方公共団体が果たす役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	国民の生活と政府の役割について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 （提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）
1 2 3	第４部　国際 第１章　国際社会 ［D（１）ア（ア）（イ）］ ［D（１）イ（ア）］ ［D（２）ア］	9	世界平和の実現と人類の福祉の増大のためには、国際協調の観点から、国家間の相互の主権の尊重と協力、各国民の相互理解と協力及び国際連合をはじめとする国際機構などの役割が大切であることを理解している。その際、領土（領海、領空を含む。）、国家主権、国際連合の働きなど基本的な事項について理解している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	対立と合意、効率と公正、協調、持続可能性などに着目して、日本国憲法の平和主義を基に、我が国の安全と防衛、国際貢献を含む国際社会における我が国の役割について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	世界平和と人類の福祉の増大について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。 （提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）

【３】年【社会】科　　年間指導・評価計画　　教科担当【西川健介】　　総授業時数【105/140】時間

月	単元名・題材名 学習内容	時数	評価規準＜おおむね満足できる：観点B＞（評価資料） 知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	ガイダンス 第4章　近代国家の歩みと国際社会 第5節　帝国主義と日本 〔C（１）ア（ウ）（エ）〕 〔C（１）イ（ア）〕	4	・条約改正、日清・日露戦争などをもとに、日本の国際的な地位が向上したことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・外交や戦争の展開に着目して、世界との関係や現代の政治とのつながりを考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・国際社会との関わりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）
	第6節　アジアの強国の光と影 第4章　近代国家の歩みと国際社会　まとめ 〔C（１）ア（エ）〕 〔C（１）イ（イ）〕	4	・日本の産業革命とこの時期の国民生活の変化、学問・教育・科学・芸術の発展などをもとに、日本で近代産業が発達し、近代文化が形成されたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・近代化がもたらした文化への影響に着目して、産業の発展が国民生活や文化に与えた影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・近代産業の発達と近代文化の形成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 （提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）
5	第5章　二度の世界大戦と日本 第１章　第一次世界大戦と民族独立の動き 〔C（１）ア（オ）〕 〔C（１）イ（ア）〕	4	・第一次世界大戦の背景とその影響、民族運動の高まりと国際協調の動きをもとに、第一次世界大戦前後の国際情勢および日本の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・世界の動きとわが国の関係に着目して、第一次世界大戦による日本の社会の変化や影響を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・第一次世界大戦前後の国際情勢について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 （提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）
	第2章　高まるデモクラシーの意識 〔C（１）ア（オ）〕 〔C（１）イ（ア）〕	4	・国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化をもとに、第一次世界大戦前後の国際情勢および日本の動きと、大戦後に国際平和への努力がなされたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・日本の政治・経済・外交の動きを世界の動きと関連させながら考え、当時の日本のとるべき道を判断し、自分の考えを表現できる。また、日本の軍国主義化を多面的に捉え、課題を見いだし考察して表現できる。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・国民の政治的自覚の高まりと文化の大衆化などについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）
6	第3節　戦争に向かう世論 〔C（１）ア（カ）〕 〔C（１）イ（イ）〕	4	・経済の世界的な混乱と社会問題の発生、昭和初期から第二次世界大戦が始まるまでの日本の政治・外交の動きなどをもとに、軍部の台頭から戦争までの経過を理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・経済の変化の政治への影響、戦争に向かう時期の社会や生活の変化に着目して、二度目の世界大戦が起こった背景を考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・経済の世界的な混乱と社会問題の発生などについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）
	第4節　第二次世界大戦の惨禍 第5章　二度の世界大戦と日本　まとめ 〔C（１）ア（カ）〕 〔C（１）イ（イ）〕	4	・第二次世界大戦中の日本の政治・外交の動き、中国などアジア諸国との関係、戦時下の国民の生活などをもとに、大戦が人類全体に惨禍を及ぼしたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、グループ発表、定期考査）	・世界の動きと日本との関連に着目して、二度目の世界大戦が起こった理由やその戦争の影響を世界的な視野で考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、定期考査）	・第一次世界大戦前後の国際情勢について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 （提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）
	第6章　現在に続く日本と世界 第１節　敗戦から立ち直る日本 〔C（２）ア（ア）〕 〔C（２）イ（ア）〕	4	・日本の民主化と再建の過程、冷戦などをもとに、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・諸改革の展開と国際社会の変化に着目して、諸改革が日本の社会に及ぼした変化や冷戦体制下の日本と世界とのかかわりについて考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・議会政治の始まりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）
7	第2節　世界の多極化と日本の成長 〔C（２）ア（イ）〕 〔C（２）イ（イ）〕	4	・高度経済成長、国際社会とのかかわりなどをもとに、日本の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において日本の役割が大きくなってきたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・政治の展開と国民生活の変化に着目して、国民生活への影響と国際平和の実現への努力について考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 （プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・高度経済成長や、国際社会とのかかわりについて、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）
	第3節　これからの日本と世界 第6章　現在に続く日本と世界　まとめ 〔C（２）ア（イ）〕 〔C（２）イ（ウ）〕	3	・冷戦の終結をもとに、国際協調の平和外交の推進、開発途上国への援助なども、ふまえ、国際社会においてわが国の役割が大きくなってきたことを理解しているとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめている。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、グループ発表、定期考査）	・政治の展開と国民生活の変化に着目して、国民生活への影響と国際平和の実現への努力について考察するなど、事象を相互に関連付けるなどして、現代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・グローバル化する世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。（提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）
9・10	第１部 現代社会 第１章 現代社会と文化 〔A（１）ア（ア）（イ）〕 〔A（１）イ（ア）（イ）〕	15	・現代社会について、少子高齢化、情報化、グローバル化などの変化について理解する。また、対立と合意、効率と公正について理解している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・多様な変化が現在と将来にわたって及ぼす影響、文化の継承と創造の大切さについて多面的・多角的に考察し、表現している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・現代社会と文化の特色および、様々な問題に対する関心を高め、主体的に社会に関わろうとする態度を身に付けようとしている。（提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）
11・12	第2章 現代社会をとらえる枠組み 〔A（２）ア（ア）（イ）〕 〔A（２）イ（ア）〕	15	・現代社会の見方・考え方の基礎となる枠組みとして、対立と合意、効率と公正などについて理解している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、グループ発表、定期考査）	・対立と合意、効率と公正などに着目して、社会生活における物事の決定の仕方、契約を通した個人と社会との関係、きまりの役割について多面的・多角的に考察し、表現している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・現代社会を捉える枠組みについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。（提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）
1・2	第2部 政治 第１章 日本国憲法 〔C（１）ア（ア）（イ）（ウ）（エ）〕 〔C（１）イ（ア）〕	25	・人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解している。 ・民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。 ・日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解している。 ・日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し、表現している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・人間の尊重についての考え方や日本国憲法の基本的原則などについて、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。（提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）
3	第2章 民主政治 〔C（２）ア（ア）（イ）（ウ）（エ）〕 〔C（２）イ（ア）〕	15	・国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや政党の役割を理解している。 ・議会制民主主義の意義、多数決の原理とその運用の在り方について理解している。 ・国民の権利を守り、社会の秩序を維持するために、法に基づく公正な裁判の保障があることについて理解している。 ・地方自治の基本的な考え方について理解している。その際、地方公共団体の政治の仕組み、住民の権利や義務について理解している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、グループ発表、定期考査）	・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。（プリントの記録状況、ワークシート作業の状況、小テスト、定期考査）	・民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に主体的に社会に関わろうとしている。（提出物、発言と態度、ワークの作業状況、小テストの振り返り）